

## 車両公認申請の提出書類について

**申請受付** : [kounin@mfj.or.jp](mailto:kounin@mfj.or.jp) (PDFにてお送りください。)

**審査日** : 毎月第4火曜日

**申請締切日** : 毎月20日MFJ事務局**必着**

※締切日までに不明項目や全ての書類が到着しない場合は、次回の審議となりますのでご了承ください。

※12月は年度末進行の為、申請締め切り日を12月15日必着(審査日:12月20日)

※申請締切日が土日祝日となった場合は、土日祝日を除いたその前日

申請内容および必要書類が全て揃っているかご確認ください。

誤記・未記入等、書類に不備・不足がある場合は再提出をお願いする場合がございます。

必要提出書類	※必須
① 車両公認申請書	※
② 諸元表	※
③ 添付書類 (写真・画像) カラーのみ、モノクロ不可。	※
④ キャブレター断面図またはスロットルボディ断面図	※
⑤ カムシャフトプロフィール図 (4サイクル)	SPフォーミュラのみ
⑥ シリンダーポートタイミング図(2サイクル)	SPフォーミュラのみ
⑦ カタログ	※
⑧ 輸入証明書(通関証明書可)	輸入車両のみ
⑨ FIM公認時の図面	SPフォーミュラ(600、1000クラス)のみ
⑩ サンプルパーツ *技術委員会が提出を必要と認めた場合	都度定める。

**確認事項(よくある不備項目)** 全ての書類は記入漏れがないようお願いいたします。

### <申請書>

- 社印。
- 国内出荷予定台数が、公認規則の指定台数を満たない場合は、総出荷予定台数を併記。
- レースベース車を申請する際は、一般市販車も同時に申請する。

### <諸元表>

- フレーム打刻開始番号・フレーム打刻型式・エンジン打刻型式 : 車両公認申請書の記入内容と相違はないか?
- 総合計排気量:小数点以下は切り捨てる。
- スロットルバルブはメインスロットルバルブまたはキャブレターの個数を記入。(補助バルブは含まない)
- インジェクターの総数は、1台あたりの数を記入。
- インジェクターが複数ある場合はインジェクターのメーカー名と型番を全て記入。
- 変速比: オートマチック車の場合は1速にオートマチックと記入。
- 音量: 固定回転数方式はロードレースのみ記入。その他は2mMAX方式を記入。

### <添付書類>

- 写真または画像(右側・左側) \*画像の挿入が難しい場合は、別添で画像(JPEGのみモノクロ不可)を送付。
- 輸入証明書: 輸入車両の申請にはフレーム打刻No.を付した輸入証明書(通関証明書可)を添付。**申請時に入荷が間に合わない場合は入荷予定をお知らせください。**
- キャブレター・スロットルボディ断面図: ベンチュリー径やボア口径サイズを記入。
- カムシャフトプロフィール(IN・EX): ベース円直径及びリフト量寸法を記入。
- カタログ(後日提出可)無い場合は製品の概要(諸元)が分かる物、又はHP掲載資料を代用。モノクロ不可

・PDFでの対応が難しい場合はExcelをご利用ください。  
 ・カタログが無い場合はホームページやプレスリリース等、諸元が分かるページをPDFにてお送りください。  
 ・申請書類の内容が、不明瞭で認識不能と判断された場合につき、ご郵送をお願いする場合がございますのでご了承ください。